

平成26年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口 土地区画整理事業特別会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

鶴瀬駅東口土地区画整理事業は、鶴瀬駅東口駅前広場の一部及び都市計画道路鶴瀬駅東通線を平成24年4月に供用開始したが、鶴瀬駅東口駅前広場については暫定整備であり、引き続き関連する建物移転補償や工事などを進めているところである。

平成24年度末現在の進捗状況は、建物移転については進捗率70.7%、道路築造工事については進捗率53.0%、使用収益開始については33.8%となっている。

平成26年度当初予算においても、関係地権者の早期の仮換地先への移行と一日も早い事業完了を目指し、編成したところである。

(2) 予算規模

平成26年度特別会計の歳入歳出総額は、8億7,095万4千円となり、前年度に比べ、4億709万円の増、率にして87.8%の増となっている。

これは、主に物件補償料4億2,108万7千円（142.2%）の増である。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 分担金及び負担金

分担金及び負担金は、鶴瀬駅東口駅前広場公共施設管理者負担金で、1億6,400万円となり、前年度比7,500万円（84.3%）の増となっている。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は、区画整理事業への補助として、2億295万円となり、前年度比1億2,760万円（169.3%）の増となっている。

(3) 繰入金

一般会計からの繰入金は、3億5,160万3千円となり、前年度比1億1,049万円（45.8%）の増となっている。

(4) 繰越金

繰越金は、300万円となり、前年度と同額となっている。

(5) 市債

市債は国庫支出金に伴うもので、1億4,940万円となり、前年度比9,400万円(169.7%)の増となっている。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

- ① 人件費 57,558千円
- ② 総務費 6,625千円

(2) 事業費

- ① 委託料 50,931千円
 - ・建物調査委託(4棟外)、工事実施設計委託(道路・造成)、測量委託など
- ② 使用料及び賃借料 1,815千円
 - ・不動産借上料(1件)
- ③ 工事請負費 36,900千円
 - ・区画道路整備(5路線)、宅地整地工事など
- ④ 物件補償料 717,125千円
 - ・物件移転補償(6棟等)、仮住居補償、使用収益補償など

■平成26年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計予算款別一覧
(単位：千円)

歳 入			歳 出		
款 名 称	本年度予算額	対前年度増減額	款 名 称	本年度予算額	対前年度増減額
分担金及び負担金	164,000	75,000	総務費	64,183	2,789
国庫支出金	202,950	127,600	事業費	806,771	404,301
繰入金	351,603	110,490			
繰越金	3,000	0			
諸収入	1	0			
市 債	149,400	94,000			
合 計	870,954	407,090	合 計	870,954	407,090